



田邊 陽之くん
「でんしゃ大好き!!」
(中村町)



齊藤 咲香ちゃん
「あやなお姉ちゃん、
みのりお姉ちゃん大好き!!」
(黒谷)



柴山 舞桜くん
「お外で遊ぶのが
大好き♡」
(中村町)



大久保奏那ちゃん
「いつも最高の笑顔を
ありがとう♡」
(大野原)

わが家の アイドル

応募方法

1~1歳半程度の市内在住のお子さんの写真を同封し、住所・保護者の氏名・電話番号・お子さんの氏名(ふりがな)・性別・生年月日・コメントを明記の上、秘書広報課までご応募ください。(メールの場合は、件名に「わが家のアイドル」、本文に必要事項を入力し、500KB以上の画像を添付の上、✉hisyo@city.chichibu.lg.jpまで) 抽選に漏れた方も、2歳になる月まで再抽選します。

※携帯電話のカメラで撮影する場合は、サイズを2M(1080×1920)以上に設定してください。

夢をかなえる 未来にはばたく

秩父地域の高校

台湾で秩父地域を紹介しました!

(皆野高校)



今年度、皆野高校は海外への修学旅行を実施しました。2年生が3泊4日で台湾の台北市と新北市へ行き、観光だけではなく、秩父地域のPRや台湾の高校生たちとの交流を中心に学習してきました。初めて海外に行く生徒も多く、緊張した様子で出国・入国審査を受けて修学旅行がスタートしました。

今回の旅行のメインとも言える、台湾の高校との交流は2日目に行いました。交流した高校は、新北市立清水高級中学です。台湾の高級中学は日本の高等学校普通科に相当します。歓迎会を開いていただき、皆野高校からは和柄の折り紙で生徒たちが手作りした鶴のオブジェを記念品として贈りました。また、夏休み前から全員で練習してきた「秩父音頭流し」と「屋台囃子」を披露し、さらに皆野高校が取り組んでいる商品開発「激推イノシカバーガー」のプレゼントも行い、秩父地域を紹介しました。

今回の訪問を受けて、新北市立清水高級中学の校長先生から「来年度は日本に行って皆野高校を訪問したい」というお話をありました。今後も引き続き、日本と台湾の交流が皆野高校で実現しそうです。



市民文芸

短
歌

久し振り苦手なミシン出して縫う夫のズボンすそ上げやつと

狭き庭色とりどりの花乱れ空青く澄み秋深みゆく

藻を食みし川下りゆく秋の日に落ち鮎の仲間は産卵せんと

栗拾い团栗拾つた羊山もう行けないね高齢だから

少女待つもみじ広がる赤き色山のバス停冬しのびくる

国指定となりし龍勢若くして逝きし頭領胸張り眠れ

三回忌母の好みし藤色のセルの着物に樟脳を足す

「久しぶり」友に出会いて声弾む「どなたですか」に声を失う

二十年振り握手する友は八十三歳次はないねと甲府で別る

暑い夏何處へ行つたやらこれからは冬將軍と戦いやかん

(評)トモ代さん、ご主人への深い愛情が伝わってきます。友田さん、花に囲まれた日々を過ごしておられるご様子、すてきです。長瀬さん、鮎の生命力に感嘆される優しさを感じます。和子さん、思い出は宝物なのですね。山中さん、詩情の伝わってくる作品です。齋藤さん、伝統・文化を守るうとした頭領もさぞかし満足しておられることでしょう。黒岩さん、母を慕う気持ちがすっと伝わってきます。福田さん、加齢に伴いこうしたこともしばしば生じるようですね。あるいはお互いさまかもしれません。渡辺さん、できれば再び会いに出掛けられたらいかがでしょうか。千島さん、もうひと辛抱ですね。

※次回2月号は俳句を掲載します

綾部 光芳 選

寺尾 浅見トモ代

阿保町 友田ミサヲ

日野町 長瀬

吉田久長 斎藤

道生町 黒岩

宮側町 渡辺

野坂町 みつ

日野町 和子

三峰

山中

資治

大仙

短歌、俳句の応募は、住所・お名前(ふりがな)を明記の上、必ず官製はがきで秘書広報課までお送りください。1通に2首または2句まで、各1通までです。

短歌 1月末締切→3月号に掲載
俳句 2月末締切→4月号に掲載